

令和8年度 部局経営目標

年度	令和8年度	作成日	令和8年4月1日
部局名	総務部	部局長名	行安 太志
(1) 部局の方向性(テーマ)			
1.健全な財政運営と適正・効率的な行政経営 真庭市が永続的に発展し、「真庭ライフスタイル」を実現するため、健全な財政運営を堅持しつつ、人口減少を見据えて、適正な財政規模を設定し効率的な経営を目指す。			
2.公有財産管理と有効活用 持続可能な「まち」の未来への投資として、複合化、統廃合を含む公共施設等の再配置と、市有財産の有効活用に取り組みます。			
3.職員力・組織力の向上 人口減少に伴う人材資源の不足に対応するため、質が高い成熟した市役所経営を担う人材を大切に育てながら、職員力の向上を図るとともに、定員適正化計画に基づき、職員の年齢構成を是正するため、積極的な職員数確保に努めます。			
4.行政情報の収集・提供と活用 国県や社会情勢など、「ひと」と「市役所」に有益な情報を常に収集し、職員一人ひとりが「カイカク・カイゼン」を意識しながら創意工夫する風土をつくり、市民生活の質の向上に努めます。			
(2) 事業成果目標(重点事業)			指標名及び目標値
●人口減少抑制対策 ●こどもまんなか関連 ・男性の家事や育児等への参加を促進するため、市職員の育児休暇取得率の向上を進めます。			指標：市(男性)職員の育児休暇取得率
			目標値：72.0%
			(令和7年度実績値：70.5%)
●人口減少抑制対策 ●こどもまんなか関連 ・こどもが地域で安心して過ごせる居場所を確保し、自主性・社会性をはぐむ機会を提供するため、公共施設へこどもが集える場所(テーブルや椅子のあるフリースペース等)の設置を推進します。			指標：フリースペース設置箇所数
			目標値：30カ所
			(令和7年度実績値：26カ所) ※12月調査時
1-①健全な財政運営と適正・効率的な行政経営 ・健全で持続可能な財政運営を堅持するため、市民的視点での歳出抑制と歳入確保に努め、単年度収支の改善を図ります。 ・重要な財政指標である経常収支比率や実質公債費比率等を推計する中期財政計画に基づいた、次年度当初予算の編成を行います。 ・国・県補助制度をはじめ、民間、財団等が実施する助成制度等の財源情報の収集に努め、確保可能な財源について、積極的に活用していきます。 ・財政状況を他市比較等により分析し公表します。 (参考) 経常収支比率 R4：91.7%、R5：93.4%、R6：94.2%			指標：経常収支比率
			目標値：94.9%
			(令和7年度実績値(見込み)：94.8%)

2-①未利用施設・公有遊休地の有効活用と処分を推進 ・遊休資産の情報をホームページや看板設置により公表し、入札等により処分を進めます。	指標:新規貸付・売却件数
	目標値:5件
	(令和7年度実績値:2件)
2-②公共施設等総合管理計画の推進 ・「施設カルテ」や固定資産台帳の情報を基に、令和7年度に見直した公共施設等総合管理計画を踏まえ、個別施設計画の策定を進めます。	指標:個別施設計画の策定の推進
	目標値:1件
	(令和7年度実績値:なし)
3-①人材確保と職員力の向上 ・若者の職業観の変化や採用競争の激化により、全国的に公務員試験の受験者数が減少傾向にある中、採用方法の見直しや人材育成制度の充実を進めながら、人材確保に努めます。 ・人材の流動化に対応するため、通年募集など門戸を広げた柔軟な採用活動を行います。 ・人材育成基本方針と職員ニーズに基づいて効果的な研修を実施し、職員の能力開発やモチベーションアップ、職場環境づくりを推進します。	指標:採用試験競争倍率(応募数/合格数)
	目標値:5.0倍
	(令和7年度実績値:4.8倍)
4-①窓口dXを推進 ・市民の利便性向上と事務の合理化を図るため、土日祝祭日も利用できるコンビニ交付を推進します。 ・スマートフォンやパソコンから、24時間いつでもどこでも申請できるスマート申請（オンライン申請）を推進します。	指標:コンビニ交付、スマート申請利用件数
	目標値:350件
	(令和7年度実績値:334件)